

令和五年度
学校通信
根石だより

虹

令和五年五月九日
岡崎市立根石小学校



5月号



根石小創立150周年
キャッチフレーズ
150 ページに
刻んだ
根石の心は
未来の光

ゴールデンウィークの親子連れを見て思ったこと

教頭 鈴木 優

ゴールデンウィーク初日、私は横浜スタジアムに野球観戦に出かけました。実は広島東洋カープの熱狂的なファンなのです。「どうしてカープ？」と周囲からよく聞かれます。それについて話し始めるといくら時間があっても足りないので止めておきます。ただ、カープが初優勝した1975年秋、私は岐阜県高山市から岡崎市立六名小学校に転入しました。これは、なぜカープファンかの大きなヒントです。

連休初日の横浜スタジアムは、雲一つない青空につつまれていました。緑の芝生とベース周りの茶色いアンツーカーとコントラストが美しく、時折吹き込む浜風が、一段とさわやかな気持ちにさせてくれます。真っ赤に染まったレフトスタンドで、真っ赤なユニフォームを着た私は、応援団の笛や太鼓に合わせて、立ったり座ったりの応援です。気分はもう「最高です」です。カープの新外国人選手が、レフトスタンドにソロホームランを叩き込むと、周りは熱狂の渦と化しました。

そんな中、隣に座っている親子の会話が聞こえてきました。お父さんと赤い帽子を被った小学四年生くらいの男の子です。「今のは、ボール球。あれに手を出してはいかん」「今の打球でランナーがフォームに帰らなかつたのは、あそこにいる三塁コーチが必死に選手を止めたからだよ」。おそらくお父さんは野球経験者なのでしょう。的を得た解説は、隣で聞いていた私も頷くばかり。子供相手とは思えない熱のこもったお父さんの語りに男の子はじっと耳を傾け、グラウンドのプレーを見つめます。「次のバッターが打てるかどうかは

あそこを見るとわかるよ」とお父さんはスコアボードの打率表示を指さします。「Avgはアベレージの意味で、打率が好きになったようでした。」

そう言えば……。隣の親子を見ているうち、ある記憶がよみがえってきました。野球に全く関心のなかった父が、ナゴヤ球場での中日広島戦に私を連れて行ってくれたことです。転校したばかりで、まだ学校や友達に馴染めていない、しよぼくれていた私を、気分転換にと誘ってくれたのです。もちろん気の利いた解説はありません。でも、楽しかったし、何より父の温かな気持ちを感じる事ができてとてもうれしかった覚えがあります。隣に座る男の子と同じ年頃、四年生のときの思い出です。

横浜スタジアムで観戦した試合は、すべてカープが負けてしまいました。サヨナラ負けもありました。でも、私の気持ちはそれほど沈んではいません。むしろ、「こどもの日」を前に、隣にいた親子を見て、心は温まっています。帰りの新幹線では、「日本は精神的幸福度がワースト2」とか「AIがアナウンサーの仕事を奪う」といったニュースが映し出されます。そんなニュースに将来の不安を覚えませんが、時代がどのように変わろうとも、親子で過ごした思い出は薄れてしまうことはありません。その記憶が心のよりのどころとなり、これから生きる子供たちの大きな力となるはずです。



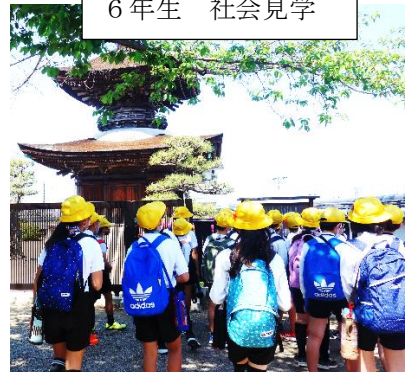
1年生 東公園探検



2年生 公園めぐり



6年生 社会見学



根石っ子の生活

がんばりたいこと

一年松組 後藤 新

ぼくが、しょうがつこうでたのしみにしていることは、たいいんです。ぼくはうんどうがすきで、とくにとびばこにちようせんしたいとおもっています。

ほうかには、おにいさんたちとおにごっこをすることもたのしみです。

ねいししょうがつこうで、うんどうやべんきようをがんばりたいです。

二年生でがんばりたいこと

二年松組 尾崎 桃

二年生でがんばりたいことが、たくさんあります。

二じゆうとびができるようになりたいです。一年生にやさしくし、一年生に合わせてあるきたいです。九九をおぼえることや、かん字をすらすら書くこともがんばりたいです。一年生のときよりも、はやくはしれるようになりたいです。

三年生で楽しみなこと

三年松組 淺山 絢音

わたしが三年生で楽しみにしていることは、二つあります。

一つ目は、リコーダーをえんそうすることです。理由は、お姉ちゃんがふいているすがたがとても楽しそうで、やってみたいと思ったからです。

二つ目は、理科です。理由は、先生からいろいろなじつけんやしよく物、虫をかんさつすると聞いて、わくわくしたからです。今、オクラとヒマワリを育てているので、どのように大きくなっていくのかとても楽しみです。

四年生でがんばりたいこと

四年松組 水野 希春

私が四年生でがんばりたいことは二つあります。

一つ目は、係活動です。一学期は学級代表に選ばれました。クラスをまとめたり、先生がいない時に先生の代わりになったりという大変ですが、一か月がたった今、学級のふんい気がとてもよいのでやりがいを感じます。

二つ目は、総合の学習です。去年、今の五年生の発表を聞いた時、すごく分かりやすくてびつくりしました。わたしもたくさん環境問題について勉強して、三年生によい発表をしたいと思います。四年生の一日一日を大切にがんばります。

どんなクラスにしたいか

五年雪組 原田美穂

わたしは、どんな五雪がすてきなクラスと言えるのか、考えてみました。

一つ目は、元気なクラスです。もしも五年雪組が元気じゃなかったら、五年雪組にくる人や前を通る人は、このクラスは暗いクラスだと思ひ、私たちに関わらなくなってしまうと思ひます。

二つ目は、思いやりのあふれるクラスです。思いやりのないクラスだと、やさ

しさがなくなつて、意地悪の多いクラスになつてしまうと思ひからです。

三つ目は、全力が出せるクラスです。全力でやると、達成感があるし、すつきりした気持ちになります。それに、何事にも全力でできるつて、かっこいいと思ひからです。

四つ目は、あいさつのできるクラスです。あいさつができると、朝氣持ちよくスタートできるし、あいさつをされるとすごくうれしい気持ちになります。

だからわたしは、この四つができるすてきなクラスをみんなで協力してつくつていきたいです。

笑顔で過ごしたい

五月月組 大浦 心

ぼくが五年生になつてがんばりたいことは、算数の学習です。苦手なところを復習して、マスターしたいです。

楽しみなことは、山の学習です。友達と一緒に料理を作つたり、泊まつたりするのはおもしろそうです。それから、お風呂が熱いと聞いたので、たしかめてみたいです。

友達を増やして、笑顔で過ごしていきたいです。

六年生になつてがんばりたいこと

六年竹組 鈴木 理梨香

私は、今年から根石小の最高学年である六年生になりました。今、六年生としてがんばりたいことが、二つあります。

一つ目は、運動会のソーラン節です。私は一年生のときから六年生の先ばい方がおどるソーラン節が大好きで、今年

ついにおどることができると思ひ、とてもむねがドキドキします。

二つ目は、六年生として他学年に接する態度です。これまで感染症のえいきょうもあり、あまり他学年と接する機会がなかつたので、たくさん接して、六年生としての背中を見せられるといいなと思ひています。

私は、これまであまり表に出ることは苦手だつたけれど、今年には六年生として委員会、クラブ活動、日々の生活の中でもみんなの役に立てるように、六年生としての背中を見せられるようにしたいです。

<6月の行事予定>

5日(月)	委員会	薬物乱用防止教室	6年生
7日(水)	読書集会		
8日(木)	一斉下校		
9日(金)	学校関係者評価委員会		
12日(月)	クラブ		
15日(木)	一斉下校		
22日(木)	一斉下校		
23日(金)	チャレンジテスト		
29日(木)	5松以外	特別日課	13:40下校
	5松	14:50学級下校	(研究授業のため)

※年間行事予定にある11月27日は、学芸会代休と県民の日学校ホリデーを兼ねた休日となります。学芸会直後の10月30日(月)は代休ではありません。